



2021年7月8日

各位

会社名 株式会社オンワードホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 保元 道宣
 (コード番号 8016 東証・名証第一部)
 問合せ先 取締役 財務・経理・IR担当 佐藤 修
 (TEL 03-4512-1030)

2021年6月度月次売上概況

売上前年比

(単位:%)

		2021年度						
		第1四半期				第2四半期		
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	
合計								
既存店	116.1	198.7	127.8	137.6	95.5			
全店	99.9	187.2	117.7	123.0	79.4			
店舗売上								
既存店	121.7	514.2	205.6	183.1	94.4			
全店	95.9	342.6	147.0	138.1	70.8			
Eコマース売上								
既存店	106.0	101.3	94.7	100.3	97.3			
全店	110.7	104.9	98.3	105.1	99.0			

(注1) 売上数値は原則として毎月第5営業日までに発表する速報値です。速報値と確定値が異なる場合は、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。

(注2) 当月より、対象の連結子会社に大^{やまと}和を加え、連結子会社計9社(オンワード檜山、アイランド、オンワードパーソナルスタイル、ティアクラッセ、大和、チャコット、インティメイツ、クリエイティブヨーコ、KOKOBUY)の店舗売上、Eコマース売上及びそれらの合計数値を示しています。この変更に伴い、売上前年比の数値は全て、2021年3月に遡って連結子会社9社ベースに修正しています。

【概況】

当月は、既存店売上(合計)が前年同月比95.5%、全店売上(合計)が同79.4%となりました。

店舗売上は、東京及び大阪を含む主要都道府県において、緊急事態宣言の再々発令が6月20日まで継続したこと等に伴う、百貨店等の大型商業施設の時短営業や土日休業の影響を大きく受けました。この結果、既存店売上は前年同月比94.4%となり、全店売上は不採算店舗撤退の影響もあり、同70.8%となりました。

Eコマース売上は、本年2月末に実施した自社Eコマースシステムの全面リプレイスに伴う運用の安定化のため、今春夏シーズン中をめぐりにウェブサイトへの集客を計画的に抑制していること等により、ティアクラッセやチャコット等が既存店売上、全店売上ともに前年同月を上回って推移したものの、グループ合計では既存店売上が前年同月比97.3%、全店売上が同99.0%となりました。

以上